高知新聞 掲載日 2016年08月05日

私らしく死にたい 病後の医療・暮らし・旅立ち

病後の選択 自分らしく

人生の終盤にがんや認知症などの病気になったとき、医療や介護をどう選ぶか。自分らしい選択をするのに役立つさまざまな情報を紹介した「私らしく死にたい 病後の医療・暮らし・旅立ち」（水曜社、1620円）が出版された。

モデルケースとして大腸がん、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、糖尿病、認知症、心筋梗塞、脳卒中の高齢患者を登場させ、治療法や療養の場の選択が変わると、その後の経過や費用などにどんな違いが出るか解説した。

医師ら9人の識者が、命の終わりについての考え方を語った章もある。編著は少子高齢化に伴う諸問題を研究する「国際長寿センター日本」。